

午前5時間制40分授業

信楽プラン

説明資料

甲賀市立信楽小学校

どんな学びになるのか？

- ①午前中の授業が5時間
- ②1コマが40分の授業
- ③20分の余白を使って、主体的に学ぶ

なぜ午前5時間制なのか？

①午前中の授業が5時間

午前中の時間帯は考える学びに適しています。1日の流れそのものを、子どもたちの成長に合う形に組み替えます。

なぜ午前5時間制なのか？

①午前中の授業が5時間

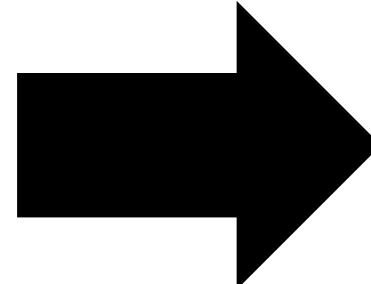
午後は、探究（創造・共創・試行錯誤）に適しています。一日の流れの中で、子どもたちの「やってみたい」気持ちを生かせるようになります。

なぜ午前5時間制なのか？

①午前中の授業が5時間

日課表		令和7年度（2025年度） 信楽小学校						
時	曜日	月	火	水	木	金		
8:20~8:30		朝の会・健康観察						
8:30~8:45		朝の学習						
8:45~9:30		1校時						
9:30~9:35		移動休憩						
9:35~10:20		2校時						
10:20~10:40		移動休憩						
10:40~11:25		3校時						
11:25~11:30		移動休憩						
11:30~12:15		4校時						
12:15~12:55		給食						
12:55~13:00	給食片付け・そうじ準備	表書ききれいなら そうじなし		給食片付け・そうじ準備	表書ききれいなら そうじなし			
13:00~13:15	そうじ	表書ききれいなら そうじなし		そうじ	表書ききれいなら そうじなし			
13:15~13:40	昼休み【すこやかタイム】							
13:40~13:45	移動休憩							
13:45~14:30	5校時							
14:30~14:35	帰りの会 14:30~14:40	移動休憩	帰りの会 14:30~14:40	移動休憩	表書ききれいなら そうじなし			
14:35~15:20	クラブ活動 14:45~ 15:30	委員会活動 14:45~ 15:30	6校時	6校時	表書ききれいなら そうじなし			
15:20~15:35	毎週一齊下校 14:45		14:45		帰りの会	帰りの会		
下校15:45	行合せ 16:00							

日課表変更案 (検討中)



日課表		令和7年度（2025年度） 信楽小学校				
時	曜日	月	火	水	木	金
8:20~8:30		準備・健康観察				
8:30~9:10		1校時				
9:10~9:15		移動休憩				
9:15~9:55		2校時				
9:55~10:05		移動休憩				
10:05~10:45		3校時				
10:45~10:50		移動休憩				
10:50~11:30		4校時				
11:30~11:35		移動休憩				
11:35~12:15		5校時				
12:15~12:55		給食				
12:55~13:00		給食片付け・そうじ準備				
13:00~13:15		そうじ				
13:15~14:00		昼休み				
14:00~14:05		移動休憩				
14:05~14:25		まなびタイム				
14:25~14:35		移動・休憩／帰りの会（5校時下校 14:45）				
14:35~15:20		6校時		6校時		
15:20~15:35		帰りの会		帰りの会		
下校15:45						

なぜ、1コマが40分の授業なのか？

② 1コマが40分の授業

午前5時間制は、1コマ45分では実現ができません。1コマを40分にすることで実現可能になります。

なぜ、1コマが40分の授業なのか？

② 1コマが40分の授業

子どもたちの集中力は30分程度と言われています。30分で学び、残り10分間でふり返りを行うことで学びをより定着しやすくなります。

なぜ、1コマが40分の授業なのか？

② 1コマが40分の授業

40分授業の流れ



余白の20分で何を学ぶのか？

③20分の余白を使って、主体的に学ぶ

子ども自身が、「やってみたい」と思うことを選択して学ぶことによって、意欲的に学習に取り組むことができます。

余白の20分で何を学ぶのか？

③20分の余白を使って、主体的に学ぶ

探究的な学びやSTEAM教育を取り入れ、「好き（興味関心）」を育み、「得意」を生かすことで、主体的な学びとなります。

余白の20分で何を学ぶのか？

③20分の余白を使って、主体的に学ぶ

学びを調整する（見通し→行動→ふり返り）ことを繰り返すことによって、子ども自身の力で学びのデザインができるようになります。

余白の20分で何を学ぶのか？

③20分の余白を使って、主体的に学ぶ

まなびタイム【学びのデザイン】

自己選択学習

学年・教科・クラスの枠を超え、学びたいことを自分で選択します。

探究的な学習

興味関心を基にして、個人やグループで課題を主体的に解決します。